



SONY COMPUTER ENTERTAINMENT INC.

1997年2月28日

ソニー・コンピュータエンタテインメントヨーロッパ 欧州・オセアニア地域におけるプレイステーション本体価格引き下げを発表

当社の欧州現地統括会社であるソニー・コンピュータエンタテインメント ヨーロッパ (SCEE) (本社 英国 ロンドン、社長 Mr. クリス・デアリング) は、現地時間 2月28日プレイステーションに関して下記概要の発表を行いましたので、お知らせいたします。

<発表要旨>

SCEEは、欧州およびオセアニア地域各国において、従来の価格を大幅に下回る希望小売価格を想定したディーラー卸し売り価格の引き下げを行います。プレイステーションは、欧州でも95年9月の発売以来大変好調な販売を続けており、現地での販売台数も累計240万台に達しています。今回の変更により、希望小売価格は、英国では129ポンド(現199ポンド)、フランスでは990フラン(現1490フラン)、ドイツでは299マルク(現399マルク)、オーストラリアでは299オーストラリアドル(現399オーストラリアドル)となり、更なるマーケットの拡大を目指します。この変更は、各国ごとに順次3月1日以降3月下旬までに実施となります。

また、SCEEは、過去のプレイステーションソフトの中から選定した名作タイトルを、「プラチナ・コレクション」と銘打ったシリーズとして低価格化し、3月7日より、欧州・オセアニア地域各国にて発売いたします。このシリーズのタイトルの希望小売価格は、英国では19.99ポンド、フランスでは149フラン、ドイツでは49.95マルクです。

なお、プレイステーションの全世界向けの生産出荷累計は、2月14日までに1200万台に達しております。(仕向け地別内訳は、日本560万台、北米380万台、欧州260万台)

以上